※必ず両面印刷（長辺綴じ）で提出すること　**【記載例と注意事項】**

京都府職員社会人経験者採用選考試験（技術系）専門性確認シート
（　総合土木　）

分　野 （どちらかを〇で囲んでください。）	受 験 番 号	氏　　名
（土木）／ 農業土木	〇〇〇	京都　太郎

【留意事項】

・専門性確認シートの作成にあたっては、必ず記載例を参照し、注意事項を遵守してください。
（記載例の注意事項を遵守できていない場合は、減点とする場合があります。）

・本シートの様式はWordかPDFのいずれかを使用してください。

・記載例の体裁を基準としますので、様式の体裁を変更しないでください。
（様式の体裁を変更し、提出した場合は、減点とする場合があります。）

設問１　これまでの専攻学科、研究論文、職務等において培ってきた土木又は農業土木の得意分野・専門分野を、以下の「分野表（共通）」から１つ、「分野表（土木）」又は「分野表（農業土木）」のいずれかから２つ選択（必須）し、□に「レ」を記入してください。

分野表 （共通）	☑ 地質、土質、基礎	□ 構造、材料
	□ 法規、施工、測量	□ 水理・水文

分野表 （土木）	☑ ①都市及び地方計画、交通	□ ②河川、ダ
	☑ ③道路、橋梁、舗装	□ ④海岸、港
	□ ⑤環境、衛生、上下水道	
分野表 （農業土木）	□ ⑥かんがい、排水	□ ⑦ため池、
	□ ⑧農道、ほ場整備	□ ⑨農村計画

土木から１分野、農業土木から１分野という選択はできませんので注意してください。

（次頁（裏面）も記入してください。）

【記載例と注意事項】

受験番号	○○○

設問２　設問１の「分野表（共通）」で選択した分野について、あなたがこれまで取り組んできたこと、取り組んできた期間と、それを今後どのように京都府の行政に活かしていきたいかについて、あなたの考えを具体的に記述してください。

取り組んだ時期と期間	大学２回生の頃に１年間

■■■■■■の■■■について、・・・

【注意事項】

●記述方法について

・本シートはWord又は手書きで記入してください。枠内に収まるように記入し、枠の大きさ等は変更しないでください。また、Wordの場合は字体を変更せず、文字の大きさは11ポイントで記入してください。

・設問２と３の表現方法は自由です。図やグラフ等も使用できます。

●第２次試験でのプレゼンテーションについて

・第２次試験では、本シートに基づいて専門性を確認する個別面接を行います。

・個別面接では、最初に設問２と３で記載した分野から１つを選び、３分間のプレゼンテーションを行っていただき、その後に質疑応答を行います。（本シートや資料の持込みはできません。）

・**質疑応答については、記載分野以外についても行います。**

（次頁も記入してください。）

【記載例と注意事項】

受験番号	○○○

設問３　設問１の「分野表（土木）」又は「分野表（農業土木）」で選択した分野について、あなたがこれまで取り組んできたこと、取り組んできた期間と、それを今後どのように京都府の行政に活かしていきたいかについて、あなたの考えを具体的に記述してください。

分野表の番号	①	取り組んだ時期と期間	大学３回生の頃に半年間

■■■■■■の■■■について、・・・

設問１の分野表から選択した分野の番号を記入してください。

分野表の番号	③	取り組んだ時期と期間	大学１回生から２回生にかけて２年間

■■■に関する■■■■は、・・・